

所 企 第 5 1 号

令和 4 年 9 月 1 5 日

北関東防衛局

企画部長 坪倉 幹男 様

所沢市経営企画部長 鈴木 哲也

F A C 3 0 4 9 所沢通信施設への航空機の飛行について（要請）

初秋の候 貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本市の市政運営につきまして多大なるご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当市ではこれまでも、貴局を通じて米軍に対し、所沢基地への航空機飛来に関する要請を行ってまいりました。しかし、依然として不定期ではありますが、米軍所属の航空機による離発着訓練が継続的に行われており、令和 4 年 8 月 2 日及び 9 月 1 3 日にも、所沢基地内に米軍機と思われる航空機（ヘリコプター）が飛来し、訓練を行っていたとの情報が、写真の提供と共に市民より寄せられ、市職員も現地確認をしております。

訓練実施場所となる基地内のヘリパッドは、東西連絡道路をはじめとする市道に近接しており、訓練中の航空機の直下を多くの市民や自動車が行き交っている状況です。

このようなことから、改めまして下記のとおり要請致しますので、貴局におかれましては、米軍に申し入れていただくようお願い申し上げます。

記

東西連絡道路を含む市道に近接しているヘリパッド周辺で米軍所属の航空機による訓練が行われていることに、市民は大きな不安を抱いている。

2 0 1 2 年 9 月の日米合同委員会合意事項においては、「人口密集地域及び公共の安全に係る他の建造物（例えば、学校、病院等）といった場所の上空を避けて飛来することは、合衆国の航空機の標準的な慣行である」と謳われていることから、この合意事項の遵守を徹底すること。